

様式第 1 号

令和 6 年 6 月 14 日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

〔設置者の名称〕

学校法人仙都学園

〔代表者の役職〕

理事長

〔代表者の氏名〕

茂木 國男

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	専門学校東北動物看護学院
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u>)
大学等の所在地	仙台市泉区高玉町 8 番 1 2 号
学長又は校長の氏名	茂木 敏伸
設置者の名称	学校法人仙都学園
設置者の主たる事務所の所在地	仙台市泉区高玉町 8 番 1 2 号
設置者の代表者の氏名	茂木 國男
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://www.doubutsu-kango.com/

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

☐ 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

☒ 更新確認申請書の提出

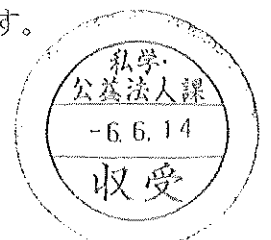
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

☒ この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。

☒ 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。

☒ 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。



- ☒ この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- ☒ 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	校長・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の1	校長・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の2	校長・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の3	校長・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の4	校長・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com

○添付書類

- ※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点（☒）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- ☒ 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- ☐ 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- ☒ 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- ☒ 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- ☒ 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校コード	H104391050037	学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園		

I. ①直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入 (A)	経常支出 (B)	差額 (A) - (B)
申請前年度の決算	274,467,829円	250,027,430円	24,440,399円
申請2年度前の決算	272,976,597円	249,503,519円	23,473,078円
申請3年度前の決算	308,473,039円	223,177,355円	85,295,684円

I. ②直前の決算の貸借対照表における「運用資産－外部負債」の状況

	運用資産 (C)	外部負債 (D)	差額 (C) - (D)
申請前年度の決算	208,666,214円	1,500,000円	207,166,214円

II. 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員 (E)	在学生等の数 (F)	収容定員充足率 (F) / (E)
今年度 (申請年度)	240人	206人	85%
前年度	200人	218人	109%
前々年度	160人	218人	136%

大学・短期大学・高等専門学校で、II. 申請校の直近3年度の全ての収容定員充足率が8割未満の場合
申請前年度に当該学校を卒業した者について、今年度 (申請年度) 5月1日時点の状況について

(A) 又は (B) のいずれかを記載

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (A) 学校基本統計を利用する場合

	卒業者数 (G)	進学者数 + 就職者数 (H)	進学・就職率 (H) / (G)
申請前年度の状況	101人	97人	96%

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (B) 学校基本統計を利用しない場合

	進学希望者 + 就職希望者 (I)	進学者数 + 就職者数 (J)	進学・就職率 (J) / (I)
申請前年度の状況			#DIV/0!

(I. ②の補足資料) 「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
現金預金	直前決算段階での現金預金	208,666,214円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
短期借入金	直前決算段階での短期借入金	1,500,000円
		円
		円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養専門課程	愛玩動物看護学科	夜・通信	1470 時間	240 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考) 愛玩動物看護学科は令和5年度開校の3年課程のため、完成年度に達していない。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouthoukokuai.html

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	箱崎動物病院 院長	2024.3.29 ～ 2027.3.28	経営企画の策定 教育計画の策定
非常勤	株式会社シーズデザイン 代表取締役	2024.3.29 ～ 2027.3.28	経営企画の策定
非常勤	株式会社トウエイ不動産 代表取締役	2024.3.29 ～ 2027.3.28	組織運営体制 のチェック
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
・授業科目について、授業の方法及び内容、成績評価方法や評価基準等を記載したシラバスを策定し、公表している。 ・シラバスの作成公表については、入学希望者が観覧し願書提出に至る過程に支障のない時期に作成し、ホームページ上に掲載している。	
授業計画書の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouthoukokuai.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
・定期試験及び期末試験の結果をもとに、出席状況、授業態度を考慮して成績評価を行っている。施設実習を行う科目は実習結果も加味する。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) ・期末試験を行い、その結果をもとに学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価を行っている。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ・各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校所定の科目全ての単位修得をもって卒業の認定を行っている。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouthoukokuai.html
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	愛玩動物看護学科		—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2558 単位時間	780 単位時間	240 単位時間	720 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			1740 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
360 人		206 人	0 人	7 人	14 人	21 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 3年間の講義・実習により動物看護学の基礎、応用、臨床を学ぶ、国家資格愛玩動物看護師の資格取得を目指す。
成績評価の基準・方法
（概要） 期末試験を行い、その結果をもとに学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校所定の科目全ての単位取得をもって卒業の認定を行っている。
学修支援等

(概要)
・ クラス担任による個別面談、生活指導、保護者への電話連絡等を実施している。
・ 学生寮を設置している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項） 新カリキュラムは令和5年度より開始したため、卒業生等はいない。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
113 人	18 人	15.9%
(中途退学の主な理由) 学校生活への不適合 15 名、進路変更 3 名		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個別面談を定期的に行い、学生一人一人の悩みや不安への相談に応じている。必要に応じ保護者面談、教頭面談を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
愛玩動物 看護学科	150,000 円	520,000 円	460,000 円	その他の費用として実習費、施設費、諸費を計上している。
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
日本学生支援機構奨学金、学校法人仙都学園奨学金制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
当校では学校評価実施規程に基づき学校関係者評価を行っている。評価項目は「教育理念・目標」「学校運営」「教育活動」「学修成果」「学生支援」「教育環境」「学生の受け入れ募集」「財務」「法令等の遵守」「社会貢献・地域貢献」の10項目である。評価委員には獣医療関係者（就職先、実習先施設）、出身高校の教諭、卒業生より人選している。評価結果については、客観的な指標として組織の見直し、教育の充実に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
動物病院院長	2024. 4. 1～2026. 3. 31	獣医関係者
高等学校教諭	2024. 4. 1～2026. 3. 31	出身高等学校関係者
平成 22 年度卒業生	2024. 4. 1～2026. 3. 31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	H104391050037
学校名 (〇〇大学 等)	専門学校東北動物看護学院
設置者名 (学校法人〇〇学園 等)	学校法人仙都学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		36人	32人	36人
内 訳	第Ⅰ区分	23人	23人	
	第Ⅱ区分	－	－	
	第Ⅲ区分	－	－	
	第Ⅳ区分	0人	0人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				36人
（備考）				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

（1）偽りその他の不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

（2）適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定		0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下）		0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況		0人	0人
「警告」の区分に連続して該当		0人	0人
計		0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の（2）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間		前半期	0人	後半期	0人

（3）退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	-
3月以上の停学	0人
年間計	-
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下）		0人	0人
GPA等が下位4分の1		0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況		0人	0人
計		0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

文化・教養 專門課程 愛玩動物看護学科

科目区分	必須・選択の別	授業科目	実務経験のある教員等による授業科目 (該当箇所に○で示す)	1年次	2年次	3年次	時間数	単位数
基礎一般	必	ビジネスマナー	○	通年	通年		60	4
	必	試験対策講座	○			通年	60	4
基礎動物学	必	生命倫理・動物福祉	○		後期		30	2
	必	動物形態機能学	○	通年	通年		120	8
	必	動物繁殖学	○			後期	30	2
	必	動物行動学	○	前期			30	2
	必	動物栄養学	○	通年			60	4
	必	比較動物学	○			通年	60	4
	必	動物看護関連法規	○		前期		15	1
	必	動物愛護・適正飼養関連法規	○		前期		15	1
	基礎動物看護学	必	動物看護学概論	○	通年			30
必		動物病理学	○			前期	30	2
必		動物薬理学	○		通年		60	4
必		動物感染症学	○			通年	90	6
必		公衆衛生学	○			通年	60	4
臨床動物看護学	必	動物内科看護学	○	前期	通年		90	6
	必	動物外科看護学	○		通年		60	4
	必	動物臨床看護学総論	○	後期			30	2
	必	動物臨床看護学各論	○	通年	通年		120	8
	必	動物臨床検査学	○	後期			30	2
	必	動物医療コミュニケーション	○			通年	30	2
愛護・適正飼養学	必	愛玩動物学	○	通年			60	4
	必	人と動物の関係学	○		通年		30	2
	必	適正飼養指導論	○			通年	60	4
	必	動物生活環境学	○			前期	30	2
	必	ペット関連産業概論	○			後期	30	2
実習	必	動物形態機能学実習	○	前期			30	2
	必	動物内科看護学実習	○	通年	通年		120	8
	必	動物臨床検査学実習	○	後期	前期		60	4
	必	動物外科看護学実習	○		後期	通年	120	8
	必	動物臨床看護学実習	○		通年		60	4
	必	動物看護総合実習	○			通年	180	12
	必	グルーミング実習	○	通年			60	4
	必	動物愛護・適正飼養実習	○	通年	通年		300	20
	必	総合臨床実習	○	後期	通年	通年	248	10
合 計							2498	160

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	生命倫理・動物福祉				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	後藤 千尋	実務経験	酪農学園大学獣医学科卒業後、勤務医を経て、現在はノア動物病院（仙台市）の院長として小動物の診療にあたっている。		
目的／概要	動物愛護や動物福祉（アニマルウェルフェア）、およびその基礎となる生命倫理の考え方について学ぶ。				
到達目標	生命倫理の概念について理解する。 動物福祉の概念について理解する。 伴侶動物の福祉について理解する。 産業動物の福祉について理解する。 実験動物の福祉について理解する。 展示動物の福祉について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	生命倫理と動物福祉の概念について			
	11月	伴侶動物の福祉について			
	12月	産業動物の福祉について			
	1月	実験動物の福祉について			
	2月	展示動物の福祉について			
	3月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物形態機能学				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	名本 圭太	実務経験	フジタ動物病院（埼玉県）で8年動物看護師として勤務。現在は松園動物病院（盛岡市）で勤務中。		
目的／概要	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解すると共に病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
到達目標	細胞の構造と機能、名称について理解する。 動物の骨格・筋肉・神経系についてその構造と機能、名称を理解する。 動物の感覚器（眼・耳鼻・皮膚・脳）の構造と機能、名称を理解する。 動物の呼吸器、消化器の構造と機能、名称を理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物形態機能学とは（概論）			
	5月	細胞の構造と機能について			
	6月	動物の骨格について			
	7月	動物の筋肉について			
	8月	動物の神経について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	動物の感覚器（眼・耳鼻）について			
	11月	動物の感覚器（皮膚・脳）について			
	12月	動物の呼吸器について			
	1月	動物の消化器と栄養代謝について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物形態機能学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	岡田 季之	実務経験	勤務医として8年以上の実務経験後、平成14年仙台市宮城野区にみやぎキャットクリニックを開業。		
目的／概要	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解すると共に病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
到達目標	内分泌とホルモンについて理解する。 泌尿器と体液調整について理解する。 血液と造血器について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	甲状腺、上皮正体について			
	5月	副腎について			
	6月	内分泌臓器について			
	7月	ホルモンについて			
	8月	まとめ			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	腎臓および泌尿器について			
	11月	体液と調整機能について			
	12月	脳と神経について			
	1月	血液と造血器について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物繁殖学				
履修年次	3年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	森本 貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	繁殖に関わる形態機能学を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。				
到達目標	犬猫の生殖器の形態と機能を理解する。 犬猫の性周期と交配について理解する。 犬猫の妊娠と分娩について理解する。 犬猫の新生子の管理方法について理解する。 遺伝のメカニズム、遺伝子疾患について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	生殖器の形態と機能について			
	11月	性周期と交配について			
	12月	妊娠と分娩について			
	1月	新生子の管理について			
	2月	遺伝学概論			
	3月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物行動学				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	泉田 綾子	実務経験	動物看護学校卒業後、エスティー動物病院（郡山市）で動物看護師として8年勤務、卒業校で教員として勤務後、現在はふくしま夜間救急動物病院で勤務。		
目的／概要	犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。				
到達目標	動物行動学の基礎について理解する。 個体維持行動について理解する。 発達過程と社会行動について理解する。 学習理論について理解する。 問題行動について理解する。 行動治療と予防について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物行動学の基礎			
	5月	行動の発達について			
	6月	犬と猫の維持行動について			
	7月	犬と猫の性行動と社会行動について			
	8月	問題行動とその修正法・予防法について			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物栄養学				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	渡部 さゆり	実務経験	涌谷町で平成9年にわたなべ動物病院を開業、副院長として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法など臨床栄養学を修得する。				
到達目標	基礎栄養について理解する。 エネルギー要求量について理解する。 フードと栄養指導について理解する。 疾患と栄養について理解する。 強勢給餌と経管・静脈栄養法について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	5大栄養素について			
	5月	エネルギー要求量について			
	6月	給餌管理について			
	7月	BCS評価とカロリー計算について			
	8月	ペットフードについて			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	療法食について（皮膚疾患）			
	11月	療法食について（尿路結石・肥満）			
	12月	療法食について（下痢・便秘）			
	1月	療法食について（心臓・腎臓・肝臓病）			
	2月	療法食について（糖尿・間接疾患）			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	比較動物学				
履修年次	3年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	小林 真理沙	実務経験	北里大学獣医学科卒業後、水族館で水棲哺乳類、爬虫類の診療を4年間担当。現在は仙都動物病院で勤務医として小動物診療に携わっている。		
目的／概要	動物園等の展示動物について学ぶ。				
到達目標	実験動物・展示動物の存在意義について理解する。 実験動物・展示動物の福祉について理解する。 実験動物・展示動物の飼育環境について理解する。 ふれあい動物、販売動物、撮影動物について理解する。 野生動物との関わり、関連法規について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	実験動物学総論			
	5月	実験動物の管理学			
	6月	代表的な実験動物の特性と飼育管理			
	7月	野生動物について			
	8月	展示動物について			
	9月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	比較動物学				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	箱崎 睦	実務経験	白石市に箱崎動物病院を開業、以来20年以上動物病院の院長として獣医療に携わっている。		
目的／概要	産業動物の歴史や品種、飼育管理法、および畜産業など社会との関わりについて学ぶ。				
到達目標	家畜の種類と特徴について理解する。 主要家畜飼養管理法について理解する。 日本の畜産業の現状について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	牛について			
	11月	馬について			
	12月	豚について			
	1月	羊・山羊について			
	2月	鶏・畜産業について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物医療関連法規				
履修年次	3年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 2時限	単位時間数	15		
担当教員	後藤 千尋	実務経験	酪農学園大学獣医学科卒業後、勤務医を経て、現在ノア動物病院（仙台市）の院長として小動物の診療にあっている。		
目的／概要	動物や獣医療に関連する様々な法規について学び、社会における動物看護の役割を理解する。				
到達目標	法学総論について理解する。 愛玩動物看護師法について理解する。 獣医療関連行政法規について理解する。 公衆衛生行政法規について理解する。 薬事行政法規について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	法学総論			
	5月	愛玩動物看護師法について			
	6月	獣医療関連行政法規について			
	7月	公衆衛生法令法規について			
	8月	薬事行政法規について			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物愛護・適正飼養関連法規				
履修年次	3年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 3時限	単位時間数	15		
担当教員	後藤 千尋	実務経験	酪農学園大学獣医学科卒業後、勤務医を経て、ノア動物病院（仙台市）の院長として小動物の診療にあたっている。		
目的／概要	動物や獣医療に関連する様々な法規について学び、社会における動物看護の役割を理解する。				
到達目標	愛護・適正飼養に関する法規と愛玩動物看護師の関わりについて理解する。 愛護・適正飼養関連行政法規について理解する。 社会福祉行政・環境衛生法規について理解する。 野生動物等に関する法律および条約について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物愛護管理法について			
	5月	ペットフード安全法について			
	6月	補助犬法について			
	7月	廃棄物処理法について			
	8月	野生動物等に関する法律及び条約について			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物看護学概論				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日 2時限	単位時間数	30		
担当教員	竹内 美咲	実務経験	動物看護学校卒業後、平成29年よりエビス動物病院（仙台市）で動物看護師として勤務。		
目的／概要	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。				
到達目標	動物看護の基礎となる概念を理解する。 動物看護の提供体制について理解する。 動物看護師の社会的立場について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物観との目的と概念について			
	5月	獣医療の倫理と動物看護師の倫理要綱について			
	6月	動物看護の歴史と概念について			
	7月	動物看護理論について			
	8月	動物看護学について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	認定動物看護師の誕生について			
	11月	愛玩動物看護師の誕生について			
	12月	動物看護とは			
	1月	動物福祉、QOLについて			
	2月	動物看護師の役割について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物病理学				
履修年次	3年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	森本 貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	様々な疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。				
到達目標	動物病理学の基礎について理解する。 循環障害について理解する。 炎症について理解する。 腫瘍について理解する。 先天異常について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	病理解剖と病理組織学的検査の目的と意義について 細胞や組織に生じる変化について 循環障害について 炎症と腫瘍について 先天異常について 後期末試験 解説授業			
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月				
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物薬理学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤 千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。				
到達目標	動物薬理学の基礎を理解する。 動物看護師による薬物の取り扱いについて理解する。 それぞれの薬物の作用について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物薬理学の基礎について			
	5月	動物看護師による薬物の取り扱いについて			
	6月	神経系に作用する薬物について			
	7月	呼吸器系に作用する薬物について			
	8月	循環器・泌尿器に作用する薬物について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	消化器に作用する薬物について			
	11月	オータコイド、代謝・内分泌系の薬物について			
	12月	血液・免疫系に作用する薬物につて			
	1月	化学療法薬について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物感染症学				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日 4・5・6時限	単位時間数	90		
担当教員	佐藤 泰浩	実務経験	平成9年仙台市内にさとう動物病院を開業し、以来20年以上病院長として犬猫の診療を行っている。		
目的／概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病メカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染予防に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。				
到達目標	微生物の分類と特徴について理解する。 微生物検査方法について理解する。 寄生虫の分類と特徴について理解する。 動物感染症の感染経路、症状、治療法、予防法について理解する。 免疫学の基礎と応用について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	微生物の分類と特徴について			
	5月	微生物検査について			
	6月	寄生虫の分類と特徴について			
	7月	寄生虫疾患の検査法と駆虫薬について			
	8月	感染症の感染経路と成立要因について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	主な感染症の症状、治療法、予防法について			
	11月	消毒、滅菌法、院内感染予防について			
	12月	免疫学の基礎と応用について			
	1月	アレルギーと自己免疫疾患について			
	2月	ワクチンの原理と種類、接種プログラムについて			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	公衆衛生学				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	仲嶺 友香	実務経験	栃木県、仙台市の職員として公衆衛生に携わり、現在は仙台小鳥のクリニック（仙台市）および仙都動物病院（仙台市）で勤務医として診療に携わっている。		
目的／概要	環境および食品衛生、疫学、人畜共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。				
到達目標	獣医療における公衆衛生の概要を理解する。 疫学と疾病予防について理解する。 環境衛生について理解する。 食品衛生について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	獣医療における公衆衛生の概要			
	5月	疫学について			
	6月	予防疫学について			
	7月	人獣共通感染症について			
	8月	狂犬病について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	環境衛生について			
	11月	衛生動物の被害と対策について			
	12月	廃棄物の取り扱いについて			
	1月	食品衛生と食中毒について			
	2月	食品衛生管理法について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物内科看護学				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	田口 和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学ぶ。				
到達目標	健康の保持・増進について理解する。 診療補助に必要な技術について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	健康の保持・増進について			
	5月	衛生・安全管理と環境整備について			
	6月	対動物関係の技術について			
	7月	動物の生活を援助するための技術について			
	8月	診療補助に必要な技術について			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物内科看護学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	岡崎 葉子	実務経験	おかざき動物病院（山形市）の副院長として25年間臨床に従事。		
目的／概要	各種検査・処置に必要な技術について理解する。 投薬、輸液、採血に関わる技術について理解する。				
到達目標	検査・処置に必要な技術について理解する。 投薬、輸液、採血に関わる技術について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	検査・処置に必要な技術について			
	5月	投薬に関わる技術について			
	6月	輸液・輸血に関わる技術について			
	7月	心電図と血圧測定に関わる技術について			
	8月	X線・超音波検査に関わる技術について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	内視鏡検査に関わる技術について			
	11月	その他の画像検査に関わる技術について			
	12月	神経学的検査に関わる技術について			
	1月	眼科検査に関わる技術について			
	2月	皮膚と耳の検査に関わる技術について			
	3月	学年末試験 解説授業			
	使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント			
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物外科看護学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	仲嶺 友香	実務経験	栃木県、仙台市の職員として公衆衛生に携わり、現在は仙台小鳥のクリニック（仙台市）および仙都動物病院（仙台市）で勤務医として診療に携わっている。		
目的／概要	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。				
到達目標	外傷、創傷管理について理解する。 術前準備について理解する。 麻酔管理について理解する。 術中補助について理解する。 術後管理について理解する。 救急救命について理解する。 理学療法について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	手術での動物看護師の役割と準備について			
	5月	術前準備について			
	6月	麻酔管理、鎮静処置について			
	7月	術中補助、術後管理について			
	8月	縫合材料と縫合法について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	外科器具について			
	11月	創傷管理と包帯法について			
	12月	救急救命法について			
	1月	動物の機能回復について			
	2月	動物理学療法について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床看護学総論				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	泉田 綾子	実務経験	動物看護学校卒業後、エスティー動物病院（郡山市）で動物看護師として8年勤務、卒業校で教員として勤務後、現在はふくしま夜間救急動物病院で勤務。		
目的／概要	動物看護の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。				
到達目標	動物看護過程の展開について理解する。 診療記録について理解する。 動物看護業務について理解する ターミナルケアについて理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	動物看護過程について 診療記録（カルテ）について チーム医療、ケアの標準化、事故防止システムにつて 若齢・高齢動物看護について ターミナルケアについて 後期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床看護学各論				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤 千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。				
到達目標	代表的な疾患の病態生理を理解する。 それぞれの症状、必要な処置、治療法を理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	脳神経系疾患について			
	5月	筋骨格系疾患について			
	6月	整形外科疾患について			
	7月	リハビリテーションについて			
	8月	消化器系疾患について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	呼吸器系疾患について			
	11月	循環器性疾患について			
	12月	泌尿器系疾患について			
	1月	繁殖・生殖器系・新生子疾患について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床看護学各論				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤 千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。				
到達目標	代表的な疾患の病態生理を理解する。 それぞれの症状、必要な処置、治療法を理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	皮膚疾患について			
	5月	耳科疾患について			
	6月	眼科疾患について			
	7月	血液疾患について			
	8月	内分泌疾患について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	感染性疾患について			
	11月	寄生虫疾患について			
	12月	拒がん動物について			
	1月	若齢動物の疾患について			
	2月	高齢動物の疾患について			
	3月	学年末試験 解説授業			
	使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント			
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床検査学				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	箱崎 睦	実務経験	白石市に箱崎動物病院を開業、以来20年以上動物病院の院長として獣医療に携わっている。		
目的／概要	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体の測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。				
到達目標	臨床検査の基礎について理解する。 血液検査、尿・糞便検査について理解する。 細胞診と病理組織検査、遺伝子検査について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	臨床検査の基礎について			
	11月	血液検査について			
	12月	尿・糞便検査について			
	1月	細胞診検査、病理検査について			
	2月	遺伝子検査について			
	3月	後期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物医療コミュニケーション				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日 6時限	単位時間数	30		
担当教員	茂木 ちひろ	実務経験	平成21年にオノデラ動物病院（利府町）に動物看護師として勤務後、翌22年から現在に至るまで仙都動物病院（仙台市）にて動物看護業務に従事している。		
目的／概要	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。				
到達目標	クライアントエディケーションについて理解する。 院内コミュニケーションについて理解する。 病院マネジメントについて理解する。 グリーフケアについて理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	獣医療面接について クライアントエディケーションについて 院内コミュニケーションについて 受付業務、病院マネジメントについて インフォームドコンセント、グリーフケアについて 後期末試験 解説授業			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	愛玩動物学				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	古川 祐彩	実務経験	動物看護専門学校卒業後、平成30年4月より動物専門学校で飼育管理を担当。		
目的／概要	犬・猫の歴史と主な品種、飼育管理方法について理解する。				
到達目標	犬猫の歴史について理解する。 犬猫の適正な飼育方法について理解する。 使役動物の種類とその目的について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	犬の歴史と品種について 犬の飼育管理法について 猫の歴史と品種について 猫の飼育管理法について 使役動物について 後期末試験 解説授業			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	愛玩動物学				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	土井 俊宏	実務経験	動物看護専門学校卒業後、ペットエコ仙台（ペットショップ）にて3年間小型哺乳類、鳥類、爬虫類、熱帯魚などの飼育管理・販売を担当。		
目的／概要	エキゾチックアニマルの品種、生体、飼育管理法について理解する。				
到達目標	代表的なエキゾチックアニマルの品種と特徴、生体を理解する。 代表的なエキゾチックアニマルの飼育管理法を理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	ウサギ・フェレットについて			
	5月	チンチラ・ジリスについて			
	6月	モルモット・ハムスターについて			
	7月	小鳥（インコ・オウム・ブンチョウ）について			
	8月	爬虫類・両生類について			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	人と動物の関係学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日 3時限	単位時間数	30		
担当教員	古川 祐彩	実務経験	動物看護専門学校卒業後、平成30年4月より動物専門学校で飼育管理を担当。		
目的／概要	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的および社会的側面から理解する。				
到達目標	人間と動物の関わりについて理解する。 動物介在活動・動物介在療法・動物介在教育について理解する。 使役動物について理解する。 伴侶動物の飼育について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	人と動物の関わりについて			
	5月	文学・芸術における動物について			
	6月	日本と西洋における動物の関わり方の比較について			
	7月	動物の飼育と利用の現状について			
	8月	人の生活に貢献する動物の役割について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	動物介在活動について			
	11月	動物介在療法、動物介在教育について			
	12月	学校飼育動物について			
	1月	ペット飼育について			
	2月	動物虐待について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	適正飼養指導論				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	岡崎 葉子	実務経験	おかざき動物病院（山形市）の副院長として25年間臨床に従事。		
目的／概要	愛玩動物の効用や飼養目的等を理解したうえで、適正飼育の推進活動、災害時の危機管理の在り方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。				
到達目標	愛玩動物の適正飼養の目的と概念について理解する。 愛玩動物の飼養のニーズや目的を理解する。グリーフケア、ペットロスについて理解し、必要な支援について理解する。 適正飼養推進について理解する。 災害時の危機管理と支援について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	適正飼養とは			
	5月	愛玩動物飼養の現状			
	6月	愛玩動物によって人間が受ける影響と問題点			
	7月	動物終末期ケア			
	8月	適正飼養に関する支援の目的と活動			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	災害時の危機管理と支援について			
	11月	災害時の動物看護師の役割			
	12月	動物愛護管理行政について			
	1月	適正飼養の普及啓発			
	2月	犬猫の引き取りと負傷動物の収容			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	過去問題集 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	模擬試験				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物生活環境学				
履修年次	3年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	土井 俊宏	実務経験	動物看護専門学校卒業後、ペットエコ仙台（ペットショップ）にて3年間小型哺乳類、鳥類、爬虫類、熱帯魚などの飼育管理・販売を担当。		
目的／概要	動物の行動様式を理解したうえで、家庭等における飼養環境について理解する。 動物関連施設の整備・管理方法を理解する。 人とペットの共生のための生活環境の在り方を理解する。				
到達目標	飼養環境整備の必要性や方法について理解する。 ペット共生住宅の現状、環境整備・管理の方法について理解する。 ペットツーリズムの現状と実施方法について理解する。 ドッグランの環境整備・管理方法について理解する。 保護収容施設について理解する。 ペットの訓練施設、動物介在教育施設について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期		授業内容		
	4月		飼養環境整備について		
	5月		ペットツーリズムとドッグランについて		
	6月		保護収容施設について		
	7月		ペットの訓練施設について		
	8月		動物介在教育施設について		
	9月		前期末試験 解説授業		
使用教材	過去問題集 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	模擬試験				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	ペット関連産業概論				
履修年次	3年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	土井 俊宏	実務経験	動物看護専門学校卒業後、ペットエコ仙台（ペットショップ）にて3年間小型哺乳類、鳥類、爬虫類、熱帯魚などの飼育管理・販売を担当。		
目的／概要	ペット関連産業に従事する者としての職業倫理・行動倫理を理解するとともに、ペット飼養のニーズや形態、ペット関連産業を構成する業種の概要、動物取扱業における動物取扱責任者としての実践的知識や手法を学ぶ。				
到達目標	ペット関連産業における職業倫理について理解する。 ペットの飼養実態と市場規模について理解する。 各ペット関連産業の現状と課題について理解する。 動物取扱業について理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期		授業内容		
	10月		ペット関連産業における職業倫理について		
	11月		ペットの飼養実態と市場規模について		
	12月		各ペット関連産業の現状と課題について		
	1月		動物取扱業について		
	2月		まとめ		
	3月		後期末試験 解説授業		
使用教材	過去問題集 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	模擬試験				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物形態機能学実習				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、オノ動物病院（由利本荘市）に8年間、動物看護師として勤務。		
目的／概要	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。				
到達目標	運動器について理解する。 内臓器官の配置について理解する。 顕微鏡の取り扱い法を修得する。 主要臓器の組織像を理解する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	骨格について			
	5月	関節について			
	6月	骨格筋について			
	7月	内臓器官について			
	8月	顕微鏡の取り扱いについて			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	パソコン（パワーポイント） プロジェクター プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物内科看護学実習				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	田口 和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	動物の基本的な取扱いができる。 身体検査ができる。 診療補助ができる。 輸液・輸血に関わる技術の修得。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物種に応じた安全なハンドリングについて			
	5月	身体検査について			
	6月	バイタルサインの評価について			
	7月	診察準備と衛生管理について			
	8月	保定法について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	器具の取り扱いについて			
	11月	採血・採尿について			
	12月	薬剤の取り扱い、投薬について			
	1月	輸液について			
	2月	輸血について			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物内科看護学実習				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・火・金 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	畠 祐七	実務経験	仙都動物病院（仙台市）で愛玩動物看護師として3年の臨床経験がある。		
目的／概要	内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	注射器を適切に取り扱う。 薬剤の取扱い、経口投与、駐車の手順を習得する。 マイクロチップ装着手順の習得。 各種検査の準備と補助ができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	注射器の取扱いについて			
	5月	動物看護技術の実践と応用について			
	6月	マイクロチップの装着について			
	7月	X線検査について			
	8月	超音波検査について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	心電図検査について			
	11月	皮膚検査、耳検査について			
	12月	神経学的検査について			
	1月	眼科検査について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床検査学実習				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 2・3時限	単位時間数	30		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、オノ動物病院（由利本荘市）に8年間、動物看護師として勤務。		
目的／概要	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	血液検査ができる。 尿検査・糞便検査ができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	顕微鏡操作方法について 血液検査法について 血液検査法について 尿検査法について 糞便検査法について 後期末試験 解説授業			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床検査学実習				
履修年次	2年次	履修学期	前期	授業形態	実習
曜日・時限	月・火・金 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、オノ動物病院（由利本荘市）に8年間、動物看護師として勤務。		
目的／概要	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	病理検査における検体の採取、保存法を理解する。 細菌・真菌培養の意義と手技を習得する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	病理検査における細胞診について			
	5月	細菌・真菌培養検査の意義について			
	6月	細菌鑑別のための標本作製法について			
	7月	基本的な菌の同定について			
	8月	まとめ			
	9月	前期末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物外科看護学実習				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	実習
曜日・時限	月・火・金 4・5時限	単位時間数	30		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、オノ動物病院（由利本荘市）に8年間、動物看護師として勤務。		
目的／概要	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	術前準備ができる。 術中補助ができる。 麻酔管理ができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	10月	術前準備、滅菌について			
	11月	手術器具の種類と目的について			
	12月	動物の固定、術野の毛刈りと消毒について			
	1月	手洗い、手術衣、手袋の着用について			
	2月	直接補助について			
	3月	後期末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物外科看護学実習				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 4・5・6時限	単位時間数	90		
担当教員	森本 貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	術中補助ができる。 麻酔管理ができる。 術後管理ができる。 救命救急の準備・補助ができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	麻酔器について			
	5月	モニター機器について			
	6月	直接補助について			
	7月	間接補助について			
	8月	術後の管理について			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	周術期の動物看護について			
	11月	抜糸の補助について			
	12月	スケーリングについて			
	1月	救急救命について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物臨床看護学実習				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・火・金 4・5時限	単位時間数	60		
担当教員	田口 和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	動物看護過程を理解する。 動物看護記録を理解する。 入院動物看護ができる。 褥瘡管理ができる。 栄養管理ができる。 疼痛管理ができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物看護業務について			
	5月	動物看護過程について			
	6月	動物看護記録について			
	7月	入院動物看護について			
	8月	まとめ			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	褥瘡管理について			
	11月	栄養管理について			
	12月	疾患別食餌管理と療法食について			
	1月	痛みの管理について			
	2月	まとめ			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物看護総合実習				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 5・6・7時限	単位時間数	90		
担当教員	田口 和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	実際の動物診療施設で動物看護業務を体験し、身に付けた知識や技術を総合的に実践する。				
到達目標	診察室における獣医療補助行為を体験する。 各種検査や処置、外科手術の補助を体験する。 入院動物の看護を体験する。 飼い主と適切なコミュニケーションを体験する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物病院実習			
	5月	動物病院実習			
	6月	動物病院実習			
	7月	動物病院実習			
	8月	動物病院実習			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	動物病院実習			
	11月	動物病院実習			
	12月	動物病院実習			
	1月	動物病院実習			
	2月	動物病院実習			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材					
履修上の注意					
成績評価の方法	各自習担当者の実習評価表を基に評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物看護総合実習				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 5・6・7時限	単位時間数	90		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、オノ動物病院（由利本荘市）に8年間、動物看護師として勤務。		
目的／概要	獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を修得する。				
到達目標	スタッフと連携協働し、チーム獣医療を実践する。 動物看護計画を立案し、実践する。 飼い主に対し適正飼養および療養生活の指導を実践する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	動物病院実習			
	5月	動物病院実習			
	6月	動物病院実習			
	7月	動物病院実習			
	8月	動物病院実習			
	9月	前期末試験 解説授業			
	10月	動物病院実習			
	11月	動物病院実習			
	12月	動物病院実習			
	1月	動物病院実習			
	2月	動物病院実習			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材					
履修上の注意					
成績評価の方法	各自習担当者の実習評価表を基に評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	グルーミング実習				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月・木・金 2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	庭野 真子	実務経験	平成14年日本動物専門学院 愛犬美容科を卒業後、中央動物専門学校の特任講師として5年勤務。平成25年より当校で教員を務める。		
目的／概要	犬・猫の日常のお手入れ方法から、シャンプー、ブラッシング、爪切り、肛門腺処理など実習を通して学ぶ。				
到達目標	ブラッシングができる。 シャンプー、フローができる。 爪切り、ヒゲ切り、肛門腺絞りができる。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	シャンプーの仕方について			
	5月	犬のシャンプー実習			
	6月	犬のシャンプー実習			
	7月	犬のシャンプー実習			
	8月	犬のシャンプー実習			
	9月	犬のシャンプー実習			
	10月	犬のシャンプー実習			
	11月	犬のシャンプー実習			
	12月	犬のシャンプー実習			
	1月	犬のシャンプー実習			
	2月	猫のシャンプー実習			
	3月	学年末試験			
使用教材	教科書 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物愛護・適正飼養実習				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月～金 1・7時限	単位時間数	180		
担当教員	田口 和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	コンパニオンアニマルの適正な飼育法を学び、実践を通して動物の適切な扱い方、飼育法を身につける。				
到達目標	コンパニオンアニマルの正しい飼育方法を身につける。 コンパニオンアニマルの適切な扱い方を身につける。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	愛玩動物飼養実習			
	5月	愛玩動物飼養実習			
	6月	愛玩動物飼養実習			
	7月	愛玩動物飼養実習			
	8月	愛玩動物飼養実習			
	9月	愛玩動物飼養実習			
	10月	愛玩動物飼養実習			
	11月	愛玩動物飼養実習			
	12月	愛玩動物飼養実習			
	1月	愛玩動物飼養実習			
	2月	愛玩動物飼養実習			
	3月	愛玩動物飼養実習			
使用教材	飼育動物				
履修上の注意					
成績評価の方法	出席状況、実習態度より成績評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	動物愛護・適正飼養実習				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月～金 1・7時限	単位時間数	120		
担当教員	関 良太	実務経験	動物看護専門学校卒業後、秋田県由利本荘市の動物病院にて8年間の実務経験がある。		
目的／概要	1年次に身につけたコンパニオンアニマルの適正な飼育法を基に、後輩の指導を行うことで、自身の成長に繋げる。				
到達目標	コンパニオンアニマルの正しい飼育方法を実践する。 コンパニオンアニマルの適切な扱い方を後輩に指導する。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	愛玩動物飼養実習			
	5月	愛玩動物飼養実習			
	6月	愛玩動物飼養実習			
	7月	愛玩動物飼養実習			
	8月	愛玩動物飼養実習			
	9月	愛玩動物飼養実習			
	10月	愛玩動物飼養実習			
	11月	愛玩動物飼養実習			
	12月	愛玩動物飼養実習			
	1月	愛玩動物飼養実習			
	2月	愛玩動物飼養実習			
	3月	愛玩動物飼養実習			
使用教材	飼育動物				
履修上の注意					
成績評価の方法	出席状況、実習態度より成績評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	ビジネスマナー				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	演習
曜日・時限	火曜日 3時限	単位時間数	30		
担当教員	鈴木 恵美子	実務経験	企業向け、学校向けのビジネスマナー研修やキャリアコンサルティングの研修などの講師を行っており、20年以上の実績がある。		
目的／概要	動物看護師としてのビジネスマナーとコミュニケーション能力を身に付ける。				
到達目標	社会人としての基本的なビジネスマナーを身に付ける。 動物看護師としてのコミュニケーション能力を身に付ける。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期		授業内容		
	4月		自己紹介		
	5月		第一印象について		
	6月		敬語		
	7月		話し方		
	8月		聞き方		
	9月		前期末試験 解説授業		
	10月		ビジネス文章		
	11月		礼状の書き方		
	12月		プレゼンテーション		
	1月		ビジネスマナー		
	2月		ビジネスマナー		
	3月		学年末試験 解説授業		
使用教材	コミュニケーション・マナー&キャリア・ガイダンス（インターズー）				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	ビジネスマナー				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	演習
曜日・時限	火曜日 2時限	単位時間数	30		
担当教員	鈴木 恵美子	実務経験	企業向け、学校向けのビジネスマナー研修やキャリアコンサルティングの研修などの講師を行っており、20年以上の実績がある。		
目的／概要	動物看護師としてのビジネスマナーとコミュニケーション能力を身に付ける。				
到達目標	社会人としての基本的なビジネスマナーを身に付ける。 動物看護師としてのコミュニケーション能力を身に付ける。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	キャリアガイダンス			
	5月	キャリアガイダンス			
	6月	履歴書の書き方			
	7月	キャリアプラン			
	8月	キャリアプラン			
	9月	前期末試験			
	10月	コミュニケーションの取り方			
	11月	新入社員の心構え			
	12月	新入社員の心構え			
	1月	電話応対			
	2月	クレーム対応			
	3月	学年末試験 解説授業			
使用教材	コミュニケーション・マナー&キャリア・ガイダンス（インターズー）				
履修上の注意					
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。				

専門学校東北動物看護学院 2024年度 授業計画（シラバス）

学科名	愛玩動物看護学科				
コース名					
科目名	試験対策講座				
履修年次	3年次	履修学期	通年	授業形態	演習
曜日・時限	前期 木4・5時限 後期 火2・3時限	単位時間数	60		
担当教員	森本 貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科 医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師 会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウイル動物病院（仙 台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	愛玩動物看護師国家試験の合格を目指し、過去問題や予想問題を中心に演習と解説を行う。				
到達目標	過去問題を中心に各教科の復習と要点の再確認。				
目標資格					
前提知識					
授業計画	時期	授業内容			
	4月	解剖生理学			
	5月	薬理学、公衆衛生学			
	6月	感染症学			
	7月	寄生虫学、比較動物学			
	8月	関連法規			
	9月	愛玩動物学			
	10月	比較動物学、外科看護学			
	11月	行動学、生活環境学、訂正飼育指導論			
	12月	内科看護学			
	1月	栄養学			
	2月	伴侶動物学、ペット関連産業概論			
	3月	まとめ			
使用教材	過去問題集 プリント				
履修上の注意					
成績評価の方法	模擬試験				

学校法人仙都学園 役員名簿

(令和6年4月1日現在)

役員

1. 理事(6名)

茂木 國 男 (理事長)

茂木 敏 伸 (専門学校東北動物看護学院 校長)

下 鳥 直 行 (株式会社シーズデザイン 代表取締役) ※学外者

箱 崎 睦 (箱崎動物病院 院長) ※学外者

早 坂 藤 二 (株式会社トウエイ不動産 代表取締役) ※学外者

成 澤 千 香 (株式会社トラスト・ワン 代表取締役)

2. 監 事(2名)

今 野 宏 (株式会社TAXEL会計 代表取締役)

塩 谷 豪 (行政書士法人ファーストグループ 代表)

3. 評議員(13名)

茂木 國 男 茂木 敏 伸 茂木 康 秀

佐藤 恭 浩 渡 部 さゆり 林 弘 之

鳥 居 正 亨 佐々木 恭 平 工 藤 信 行

佐藤 淳 悟 西 巻 徹 佐々木 拓

箱 石 陽 花(本校第00期卒業生)

成績評価規定

平成 31 年 4 月 1 日 制定

（成績評価）

授業科目の成績評価は、学年末において、各期末に行う試験、実習の成果、履修態度、課題の評価等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の 3 分の 2 に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。

- 2 学科試験は、定期試験及び随時試験とする。
- 3 進級及び卒業には、全ての教科の履修を条件とする。履修不足は再追試験、補講、課題提出にてこれを補う。
- 4 評価方法は、担当教師による学科試験の結果をもとに、授業態度、出席率など加味し、A～E の 5 段階で評価します。
 - A（優）・・・特に優れている
 - B（良）・・・概ね理解している、行動できている
 - C（普）・・・合格ラインを最低限クリアしている
 - D（可）・・・不合格からの合格（再試験合格者）
 - E（不可）・・・不合格
- 5 再試験者は E 評価とし、再試験に合格したものは D 評価とする。

成績の分布状況

令和 4 年度

客観的な指数の算出方法					
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する(100 点満点で点数化) A・・・100 点 B・・・80 点 C・・・60 点 D・・・40 点 E・・・0 点					
学科名	動物看護総合学科	学年	1	学生数	105
成績の分布					
指標の数値	60 点未満	60 点以上 70 点未満	70 点以上 80 点未満	80 点以上 90 点未満	90 点以上
人 数	2	7	27	43	26
下位 1/4 に該当する人数 26 人 下位 1/4 に該当する指標の数値 77.25 点以下					

確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

学科名	修業年限	募集定員数	備 考
愛玩動物看護学科	3 年	120 名	2023 年度新設

事業活動収支計算書

令和 3 年 4 月 1 日 から
令和 4 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

	科 目	予 算		決 算		差 異
		予	算	決	算	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(	261,000,000)	(	262,762,900)	(Δ 1,762,900)
	授業料		223,000,000		222,167,900	832,100
	入学金		19,000,000		18,150,000	850,000
	教材費		19,000,000		22,445,000	Δ 3,445,000
	手数料	(	1,900,000)	(	1,045,686)	(854,314)
	入学検定料		1,000,000		980,000	20,000
	試験料		800,000		2,000	798,000
	証明手数料		100,000		63,686	36,314
	経常費等補助金	(	18,000,000)	(	17,340,490)	(659,510)
	地方公共団体補助金		18,000,000		17,340,490	659,510
	付随事業収入	(	20,000,000)	(	24,956,914)	(Δ 4,956,914)
	補助活動収入		20,000,000		24,956,914	Δ 4,956,914
	雑収入	(	2,000,000)	(	2,365,222)	(Δ 365,222)
	その他の雑収入		2,000,000		2,365,222	Δ 365,222
	教育活動収入計		302,900,000		308,471,212	Δ 5,571,212
教育活動支出の部	科 目	予	算	決	算	差 異
	人件費	(	74,200,000)	(	68,198,874)	(6,001,126)
	教員人件費		5,000,000		4,800,000	200,000
	職員人件費		50,000,000		44,198,874	5,801,126
	役員報酬		19,200,000		19,200,000	0
	教育研究経費	(	117,440,000)	(	112,987,176)	(4,452,824)
	消耗品費		140,000		66,000	74,000
	光熱水費		30,000		0	30,000
	旅費交通費		20,000		7,010	12,990
	奨学費		1,100,000		1,100,000	0
	福利費		600,000		18,000	582,000
	印刷製本費		1,600,000		1,978,020	Δ 378,020
	出版物費		3,000,000		3,293,494	Δ 293,494
	修繕費		300,000		270,587	29,413
	損害保険料		2,500,000		2,942,048	Δ 442,048
	賃借料		29,000,000		29,640,000	Δ 640,000
	会議費		0		23,583	Δ 23,583
	報酬委託手数料		900,000		1,620,000	Δ 720,000
	生徒活動補助金		1,200,000		0	1,200,000
	補助活動費		9,000,000		8,410,135	589,865
	教育用機器減価償却額		0		2,023,999	Δ 2,023,999
	業務委託費		63,000,000		60,718,250	2,281,750
	行事費		5,000,000		808,510	4,191,490
	雑費		50,000		67,540	Δ 17,540
	管理経費	(	34,450,000)	(	41,941,205)	(Δ 7,491,205)
	消耗品費		2,400,000		3,747,425	Δ 1,347,425
	光熱水費		3,000,000		1,471,813	1,528,187
	旅費交通費		2,000,000		1,244,345	755,655
	福利費		300,000		48,308	251,692
	通信運搬費		150,000		76,933	73,067
	出版物費		0		8,800	Δ 8,800
	修繕費		0		1,256,001	Δ 1,256,001
	損害保険料		500,000		440,057	59,943
	賃借料		1,000,000		2,109,600	Δ 1,109,600
	公租公課		300,000		1,177,889	Δ 877,889
	広報費		21,000,000		24,269,686	Δ 3,269,686
	諸会費		600,000		0	600,000
	渉外費		300,000		259,283	40,717
	報酬委託手数料		2,400,000		2,631,970	Δ 231,970
	建物減価償却額		0		2,613,685	Δ 2,613,685
	構築物減価償却額		0		96,596	Δ 96,596
	その他減価償却額		0		86,507	Δ 86,507

(単位:円)

教育活動収入	事業活動の収入	科目	予算	決算	差異
		施設利用権減価償却額	0	24,868	△ 24,868
		雑費	500,000	377,439	122,561
		徴収不能額等	(0)	(50,100)	(△ 50,100)
		徴収不能引当金繰入額	0	50,100	△ 50,100
		教育活動支出計	226,090,000	223,177,355	2,912,645
		教育活動収支差額	76,810,000	85,293,857	△ 8,483,857
教育活動外収入	事業活動の収入	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	(1,000)	(1,827)	(△ 827)
		その他の受取利息・配当金	1,000	1,827	△ 827
		教育活動外収入計	1,000	1,827	△ 827
		教育活動外収支差額	1,000	1,827	△ 827
		経常収支差額	76,811,000	85,295,684	△ 8,484,684
特別収入	事業活動の収入	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	0	0	0
特別支出	事業活動の支出	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	(0)	(232,837)	(△ 232,837)
		管理用機器処分差額	0	232,837	△ 232,837
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	0	232,837	△ 232,837
		特別収支差額	0	△ 232,837	232,837
		〔予備費〕	(0)		0
		基本金組入前当年度収支差額	76,811,000	85,062,847	△ 8,251,847
		基本金組入額合計	0	△ 727,414	727,414
		当年度収支差額	76,811,000	84,335,433	△ 7,524,433
		前年度繰越収支差額	0	199,984,015	△ 199,984,015
		翌年度繰越収支差額	76,811,000	284,319,448	△ 207,508,448
		(参考)			
		事業活動収入計	302,901,000	308,473,039	△ 5,572,039
		事業活動支出計	226,090,000	223,410,192	2,679,808

事業活動収支計算書

令和 4 年 4 月 1 日 から
令和 5 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	(330,000,000)	(229,716,500)	(100,283,500)
		授業料	280,000,000	194,776,500	85,223,500
		入学金	25,000,000	15,500,000	9,500,000
		教材費	25,000,000	19,440,000	5,560,000
		手数料	(3,000,000)	(1,817,218)	(1,182,782)
		入学検定料	1,500,000	960,000	540,000
		試験料	1,000,000	798,000	202,000
		証明手数料	500,000	59,218	440,782
		経常費等補助金	(20,000,000)	(12,106,713)	(7,893,287)
		地方公共団体補助金	20,000,000	12,106,713	7,893,287
		付随事業収入	(25,000,000)	(26,499,886)	(1,499,886)
		補助活動収入	25,000,000	26,499,886	1,499,886
		雑収入	(2,000,000)	(2,834,323)	(834,323)
		その他の雑収入	2,000,000	2,834,323	834,323
		教育活動収入計	380,000,000	272,974,640	107,025,360
	教育活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	(79,200,000)	(66,124,278)	(13,075,722)
		教員人件費	6,000,000	4,250,000	1,750,000
		職員人件費	54,000,000	42,674,278	11,325,722
		役員報酬	19,200,000	19,200,000	0
		教育研究経費	(122,500,000)	(120,720,478)	(1,779,522)
		消耗品費	200,000	18,598	181,402
		光熱水費	100,000	91,009	8,991
		旅費交通費	100,000	11,050	88,950
		奨学費	1,500,000	1,600,000	100,000
		福利費	800,000	878,163	78,163
		印刷製本費	2,000,000	0	2,000,000
		出版物費	3,500,000	8,987,812	5,487,812
		修繕費	300,000	3,364,739	3,064,739
		損害保険料	3,500,000	0	3,500,000
		賃借料	29,000,000	38,950,000	9,950,000
		報酬委託手数料	900,000	1,407,000	507,000
		生徒活動補助金	1,500,000	0	1,500,000
		補助活動費	10,000,000	2,246,376	7,753,624
		教育用機器減価償却額	0	1,958,260	1,958,260
		業務委託費	63,000,000	57,115,725	5,884,275
		行事費	6,000,000	4,081,846	1,918,154
		雑費	100,000	9,900	90,100
		管理経費	(41,200,000)	(62,718,763)	(21,518,763)
		消耗品費	2,900,000	2,171,032	728,968
		光熱水費	3,500,000	3,606,069	106,069
		旅費交通費	2,500,000	1,993,394	506,606
		福利費	500,000	247,622	252,378
		通信運搬費	300,000	114,956	185,044
		修繕費	0	14,316,000	14,316,000
		損害保険料	700,000	406,687	293,313
		賃借料	1,000,000	5,773,824	4,773,824
		公租公課	500,000	902,100	402,100
		広報費	25,000,000	27,258,698	2,258,698
		諸会費	600,000	175,000	425,000
		渉外費	500,000	41,868	458,132
		報酬委託手数料	2,400,000	2,594,900	194,900
		建物減価償却額	0	2,661,422	2,661,422
		構築物減価償却額	0	96,596	96,596
		その他減価償却額	0	86,507	86,507
		施設利用権減価償却額	0	24,868	24,868
		雑費	800,000	247,220	552,780

(単位：円)

		(単位：円)			
教育活動	事業活動の収入・支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		徴収不能額等	(0)	(Δ 60,000)	(60,000)
		徴収不能引当金繰入額	0	Δ 60,000	60,000
		教育活動支出計	242,900,000	249,503,519	Δ 6,603,519
		教育活動収支差額	137,100,000	23,471,121	113,628,879
教育活動	事業活動の収入・支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	(1,000)	(1,957)	(Δ 957)
		その他の受取利息・配当金	1,000	1,957	Δ 957
		教育活動外収入計	1,000	1,957	Δ 957
		教育活動外収支差額	1,000	1,957	Δ 957
特別収入・支出	事業活動の収入・支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		経常収支差額	137,101,000	23,473,078	113,627,922
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	0	0	0
		資産処分差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	0	0	0
		特別収支差額	0	0	0
		〔予備費〕	(0)		
			0		0
		基本金組入前当年度収支差額	137,101,000	23,473,078	113,627,922
		基本金組入額合計	0	Δ 11,042,794	11,042,794
当年度収支差額	137,101,000	12,430,284	124,670,716		
前年度繰越収支差額	0	284,319,448	Δ 284,319,448		
翌年度繰越収支差額	137,101,000	296,749,732	Δ 159,648,732		
(参考)					
事業活動収入計		380,001,000	272,976,597	107,024,403	
事業活動支出計		242,900,000	249,503,519	Δ 6,603,519	

事業活動収支計算書

令和 5 年 4 月 1 日 から
令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位: 円)

	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	(233,000,000)	(234,305,500)	(Δ 1,305,500)
		授業料	200,000,000	198,370,500	1,629,500
		入学金	15,000,000	16,250,000	Δ 1,250,000
		教材費	18,000,000	19,685,000	Δ 1,685,000
		手数料	(1,950,000)	(1,919,800)	(30,200)
		入学検定料	1,000,000	980,000	20,000
		試験料	900,000	890,000	10,000
		証明手数料	50,000	49,800	200
		経常費等補助金	(11,000,000)	(11,062,633)	(Δ 62,633)
		地方公共団体補助金	11,000,000	11,062,633	Δ 62,633
		付随事業収入	(23,800,000)	(23,867,969)	(Δ 67,969)
		補助活動収入	23,800,000	23,867,969	Δ 67,969
		雑収入	(3,000,000)	(3,310,407)	(Δ 310,407)
		その他の雑収入	3,000,000	3,310,407	Δ 310,407
		教育活動収入計	272,750,000	274,466,309	Δ 1,716,309
教育活動支出の部	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	(72,500,000)	(72,608,688)	(Δ 108,688)
		教員人件費	6,300,000	6,274,000	26,000
		職員人件費	47,000,000	47,134,688	Δ 134,688
		役員報酬	19,200,000	19,200,000	0
		教育研究経費	(124,500,000)	(126,197,263)	(Δ 1,697,263)
		消耗品費	200,000	179,080	20,920
		光熱水費	100,000	80,927	19,073
		旅費交通費	20,000	11,240	8,760
		奨学費	1,200,000	1,200,000	0
		福利費	1,000,000	911,680	88,320
		出版物費	8,800,000	8,754,865	45,135
		修繕費	200,000	185,700	14,300
		損害保険料	1,400,000	1,345,586	54,414
		賃借料	41,280,000	41,280,000	0
		報酬委託手数料	1,000,000	955,000	45,000
		生徒活動補助金	1,000,000	1,056,000	Δ 56,000
		補助活動費	3,000,000	3,001,832	Δ 1,832
		教育用機器減価償却額	0	1,945,049	Δ 1,945,049
		業務委託費	58,300,000	58,307,500	Δ 7,500
		行事費	7,000,000	6,982,804	17,196
		管理経費	(47,500,000)	(51,221,479)	(Δ 3,721,479)
		消耗品費	2,300,000	2,294,112	5,888
		光熱水費	5,000,000	4,871,056	128,944
		旅費交通費	2,000,000	1,966,591	33,409
		福利費	500,000	453,026	46,974
		通信運搬費	50,000	40,503	9,497
		損害保険料	1,000,000	990,049	9,951
		賃借料	3,800,000	3,781,100	18,900
		公租公課	400,000	382,900	17,100
		広報費	28,000,000	28,758,923	Δ 758,923
		諸会費	350,000	332,300	17,700
		渉外費	300,000	262,344	37,656
		報酬委託手数料	3,300,000	3,293,070	6,930
		建物減価償却額	0	3,186,535	Δ 3,186,535
		構築物減価償却額	0	164,616	Δ 164,616
		施設利用権減価償却額	0	24,868	Δ 24,868
		雑費	500,000	419,486	80,514
		教育活動支出計	244,500,000	250,027,430	Δ 5,527,430
		教育活動収支差額	28,250,000	24,438,879	3,811,121
		科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	(1,000)	(1,520)	(Δ 520)

(単位：円)

(単位：円)									
教外 育収 活支 動	科	目	予	算	決	算	差	異	
	その他の受取利息・配当金		1,000		1,520		△	520	
	教育活動外収入計		1,000		1,520		△	520	
特 別 収 支	科	目	予	算	決	算	差	異	
	教育活動外収支差額		1,000		1,520		△	520	
	経常収支差額		28,251,000		24,440,399		3,810,601		
	事業活動の 収入部	科	目	予	算	決	算	差	異
	資産売却差額	(	0)	(	0)	(	0)		
	その他の特別収入	(	0)	(	0)	(	0)		
	特別収入計	0		0		0			
	事業活動の 支出部	科	目	予	算	決	算	差	異
	資産処分差額	(	0)	(	0)	(	0)		
	その他の特別支出	(	0)	(	0)	(	0)		
特別支出計	0		0		0				
特別収支差額		0		0		0			
〔予備費〕		(		0)					
		0				0			
基本金組入前当年度収支差額		28,251,000		24,440,399		3,810,601			
基本金組入額合計		0		△ 17,004		17,004			
当年度収支差額		28,251,000		24,423,395		3,827,605			
前年度繰越収支差額		0		296,749,732		△ 296,749,732			
翌年度繰越収支差額		28,251,000		321,173,127		△ 292,922,127			
(参考)									
事業活動収入計		272,751,000		274,467,829		△ 1,716,829			
事業活動支出計		244,500,000		250,027,430		△ 5,527,430			

貸 借 対 照 表
令和 6 年 3 月 31 日

(単位: 円)

資産の部				
科	目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産		131,156,056	136,163,118	△ 5,007,062
有形固定資産		127,897,707	133,193,907	△ 5,296,200
土地		50,384,445	50,384,445	0
建物		68,958,228	72,144,763	△ 3,186,535
構築物		117,216	199,157	△ 81,941
教育研究用機器備品		7,925,564	9,870,613	△ 1,945,049
管理用機器備品		512,252	594,927	△ 82,675
車両		2	2	0
その他の固定資産		3,258,349	2,969,211	289,138
施設利用権		118,289	143,157	△ 24,868
保険積立金		3,140,060	2,826,054	314,006
流動資産		544,675,435	526,117,240	18,558,195
現金預金		208,666,214	319,191,631	△ 110,525,417
短期貸付金		229,359,221	200,425,609	28,933,612
有価証券		100,000,000	0	100,000,000
前払金		6,650,000	6,500,000	150,000
資産の部合計		675,831,491	662,280,358	13,551,133
負債の部				
科	目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動負債		162,968,966	173,858,232	△ 10,889,266
短期借入金		1,500,000	840,000	660,000
授業料前受金		124,045,300	133,929,600	△ 9,884,300
入学金前受金		15,600,000	16,250,000	△ 650,000
教材費前受金		18,900,000	19,685,000	△ 785,000
預り金		2,545,366	2,646,632	△ 101,266
未払法人税等		378,300	507,000	△ 128,700
負債の部合計		162,968,966	173,858,232	△ 10,889,266
純資産の部				
科	目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金				
第1号基本金		170,277,739	170,277,739	0
第2号基本金		1,000,000	1,000,000	0
第4号基本金		20,411,659	20,394,655	17,004
基本金合計		191,689,398	191,672,394	17,004
繰越収支差額				
翌年度繰越収支差額		321,173,127	296,749,732	24,423,395
純資産の部合計		512,862,525	488,422,126	24,440,399
負債及び純資産の部合計		675,831,491	662,280,358	13,551,133